

西日本インカレ（合同研究会）2016 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学・学部・所属ゼミナール名（フリガナ）		
フリガナ）リツメイカンダイガク	フリガナ）ケイエイガクブ	フリガナ）サエキゼミ
立命館大学	経営学部	佐伯ゼミ

※大会申込書時に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入してください。

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数 （代表者含む）	パワーポイント内の 動画使用（有・無）
フリガナ）ミスギリギリ	フリガナ）スズキ アスカ	4人	無
ミスギリギリ	鈴木 亜寿華		

研究テーマ（発表タイトル）

地方活性化の盲点！？～鉄則と自立したまちづくり～

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要（目的・狙いなど）

今回私たちのグループは千早赤阪村に焦点をあて、どうすれば地域が活性化され、多くの観光客が来てくれるようになるかの解決策を提案します。近年訪日外国人の数が急激に増えてきており、2015年に日本を訪れた外国人は1973万人に達しました。これにより、日本の地方経済に大きな恩恵をもたらしています。しかし、この恩恵を受けているのは東京や大阪など、有名な観光地がある一部の地域だけです。私たちが通っているキャンパスがある大阪は外国人が多く訪れる地域の一つですが、そんな大阪にも過疎化が進んでいる千早赤阪村が存在します。この村は、大阪府に位置しますが多くの問題を抱えており、観光客の数も多くありません。

2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

千早赤阪村は楠木正成や金剛山を始めとした豊かな自然、歴史があります。また、千早赤阪村の棚田は日本の棚田100選にも選ばれています。しかし、少子・高齢化が進み財政状況も厳しい中で、合併協議も二度破綻し、厳しい状況です。村も人口の維持、地域活性化を目標に掲げ、子育て・住環境・活性化など様々な政策を行っています。しかし、どれも上手くいっていないのが現状です。

3. 研究テーマの課題

千早赤阪村は他の地域と同様に地域活性化のための政策を行っているが、なぜ現在の政策が上手くいっていないのか。どのように改善すれば現在の問題が解決され、観光客が来てくれるのか。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

私たちは、木下斉さん著書の「稼ぐまちが地方を変える～誰も言わなかった10の鉄則～」の中に記載されているまちづくりを成

功させる「10の鉄則」を主に研究を進めていきます。この鉄則は行政主体ではなく、民間主体で行うほうが良いと述べられています。地域活性化を進めるにあたり、多くの地域が今まで当たり前に行ってきたことが成功から遠ざけていた可能性があるのです。私たちはこの10の鉄則は千早赤阪村の問題解決に適用できるのかと他の地域の成功例を分析していきます。そこから、地方活性化を行う上での盲点を分析して、千早赤阪村の問題点が解決できる新たな地方創生を提案します。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

日本人や外国人に観光についての様々なアンケートを実施しました。また、千早赤阪村に実際に行き、役場のかたなどにお話を聞きました。それをもとに10の鉄則を千早赤阪村と他の成功した地域を照らし合わせていきました。

6. 結果や今後の取り組み

木下斉さんの本の鉄則をもとに分析を行い、千早赤阪村の現状への解決策を私たちに提案できました。今後は、役所のかたと相談し活動をするか決めていく予定です。

7. 参考文献

- ・木下斉(2015)『稼ぐまちが地方を変える』NHK出版新書
- ・千早赤阪村 公式ホームページ <http://www.vill.chihayaakasaka.osaka.jp/>（最終アクセス日 10.28）
- ・早赤阪村 観光協会 <http://www.chihayaakasaka.org/>（最終アクセス日 10.27）
- ・中小企業庁 <http://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/hakusyo/H27/PDF/150617jirei1.pdf>（最終アクセス日 11.4）

西日本インカレ事務局への連絡事項

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1～7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、西日本インカレ事務局への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、3ページ以内に収めてください。事務局から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、3ページ目までを渡します。

※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HPなどに発表されていない）ものに限り、ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日経BP社・日経BPマーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Webサイト上の資料を利用した場合は、URLとアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※その他、注意点については「企画シート・パワーポイントの作成および提出について」をご参照ください。